

2021年2月吉日

学 校 長 殿
英語科教諭 殿
英語教育関係者殿
同友会会員 殿

ELEC 同友会英語教育学会会長 本多 敏幸
ワークショップ実行委員長 木幡 隆宏

第18回教科書著者による小・中・高教科書指導法ワークショップのお知らせ

時下、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ELEC 同友会英語教育学会では、2年ぶりに『教科書著者による小・中・高教科書指導法ワークショップ』を下記の要領で開催いたします。昨年度は新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により開催を中止とさせていただきますが、今年度は講師の先生方のご協力の元、オンライン開催という形で実施することとなりました。オンラインでの授業、小学校の外国語（英語）教科化、学習指導要領の改訂、大学入学共通テストの開始など、様々な変化がある中で、新年度に向け、授業の準備を行う絶好の機会となります。ぜひ、多くの方々にご参加いただけますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 2021年3月28日（日）13：00～17：10
2. 会 場 オンライン開催（Zoom）
3. 主 催 ELEC 同友会英語教育学会
4. 協 賛 本学会 HP にて順次掲載予定
5. 参加申込 会員のみ申し込み可能です。本学会の HP からお申し込みください。事前申込された方のみ、参加できます。申込期間は、3月1日（月）～3月25日（木）となります。

◆非会員の方が参加される場合は、ご入会の手続きを行ってください。参加申し込み期限までに、年会費 5,000 円のお振り込みが必要となります。なお、今回ご入会された場合、2021年度の会員資格となります。ご入会は、本学会 HP（<http://elecfriends.com/joinus/>）よりお願いします。

◆学生（学部生）は、「座談会」のみ無料で参加できます。参加には、事前申込が必要になります。事前申込は、3月1日（月）～3月25日（木）の期間に、本学会 HP から行ってください。ワークショップ講座への参加を希望する場合は、本学会への入会が必要になります。

6. 参加費 無料（会員のみ）

7. 小・中・高別教科書指導法ワークショップ講師

【小学校】	栄利滋人（仙台市立国見小学校）	新海かおる（春日部市立武里小学校）
	日吉英智（武蔵村山市立第九小学校）	
【中学校】	胡子美由紀（広島市立古田中学校）	榎葉みつ子（広島大学）
	吉澤孝幸（秋田県立秋田南高等学校中等部）	
【高校】	白倉美里（東京学芸大学）	津久井貴之（大妻中学高等学校）
	布村奈緒子（ドルトン東京学園）	

8. 座談会

テーマ：新課程の小中高における英語の指導や評価を考える

登壇者：本多敏幸（千代田区立九段中等教育学校）

狩野晶子（上智大学短期大学部）

工藤洋路（玉川大学）

9. プログラム (タイトル、講師、発表の順番は変更になることがあります)

(1) 開会のあいさつ (13:00~13:05) 会長 本多敏幸 (千代田区立九段中等教育学校)

(2) ワークショップ

		講師	講座タイトルと内容
講座① 13:10 13:55	小学校	日吉英智	「より良いコミュニケーション活動に向けて」 授業の中で、会話を取り上げると、形式ばったものが多くみられます。より実際のコミュニケーションに近づく取り組みを一緒に考えてみたいと思います。
	中学	胡子美由紀	「思考力、判断力、表現力等」を育む指導の工夫 「話すこと」を軸にした4技能5領域統合型言語活動を通して、「思考力、判断力、表現力等」を育むための授業デザイン、言語活動の具体例、また、生徒が本気になって思いや考えを語ることのできる課題など、指導の実践をご紹介します。
	高校	津久井貴之	「家庭学習を含めた書くことの指導や支援について」 学習支援や学び方の指導については、コロナ禍で改めてその重要性の高まりを感じています。家庭学習や添削指導を含めたライティング指導と支援のあり方について具体的な事例とともに提案します。
講座② 14:05 14:50	小学校	栄利滋人	「デジタル教材活用で効果的にインプットする指導法」 教科となり評価にも関心が高まる中、大切にしたいネイティブ音声のインプット。聞いて分かる、真似て話すから文字指導にもつなげるデジタル教材活用の授業を提案します。
	中学	檜葉みつ子	「これからの授業づくりと3観点の評価」 教科書の1レッスンをういて、目標・学習課題・評価方法の設定の例を提案し、新課程でのよりよい授業づくりのためのポイントを考えます。
	高校	布村奈緒子	「大学入学共通テストとスピーキング力育成を考える」 授業でスピーキング力を育成することは共通テストに不利に働くのでしょうか。Reading, Listening の実質2技能になった「共通テスト」と授業内でのスピーキング活動がどう関連するのか、そしてそのスピーキングの評価について、実践例を踏まえてお話しします。
講座③ 15:00 15:45	小学校	新海かおる	「知識・技能を自然に身に付けられる授業づくり」 児童にとって自然な学びを大切にするために、目的や場面設定の仕方、単元構成などの授業づくり、知識・技能を自然に身に付けていけるような活動の紹介を中心に話しさせていただきます。
	中学	吉澤孝幸	「教科書の英文量が増える今、何をもって『本当の理解』としますか?」 1ページの英文量が増える教科書を扱う際に、「理解のあり方」を再考し、本文をきっかけにどのような言語活動を展開することが可能かを考えていきたいと思っています。
	高校	白倉美里	「高校で中学英語の言語材料を定着させる方法」 中学英語の定着は、中高6年間のロングスパンで取り組むべき課題(難題)です。このワークショップでは、高校の授業で使える中学英語の定着を目指した活動をご紹介します。

(3) 座談会 (15:55~17:05)

テーマ: 新課程の小中高における英語の指導や評価を考える

登壇者: 本多敏幸 (千代田区立九段中等教育学校)

狩野晶子 (上智大学短期大学部)

工藤洋路 (玉川大学)

内容: 2020~2022年度は、小中高のそれぞれの新課程元年になります。改訂された学習指導要領の下での英語の指導や評価について、小テーマごとに、現状・課題・解決策を、登壇者間で語り合います。

(4) 閉会のあいさつ (17:05~17:10) 理事長 金枝岳晴 (東京学芸大学附属竹早中学校)

10. 問い合わせ先: 実行委員長 木幡隆宏 workshop20210328@elecfriends.com

◆今後のプログラム変更や本学会についての情報は ELEC 同友会英語教育学会ホームページをご覧ください。

<http://elecfriends.com/>